

吾妻山の火山活動が活発化した場合の避難計画 新旧対照表

項番号		新	旧																																																																																																										
1	1. 1	(略)	(略)																																																																																																										
	1. 2	(略)	(略)																																																																																																										
	1. 3	想定噴火現象・噴火シナリオ・噴火警戒レベル (1) (略) (2) 吾妻山噴火シナリオ	想定噴火現象・噴火シナリオ・噴火警戒レベル (1) (略) (2) 吾妻山噴火シナリオ																																																																																																										
		<table><tr><th>活動</th><th>静穏</th><th>火山活動の高まり</th><th>水蒸気噴火（小規模）</th><th>水蒸気噴火（中規模）</th><th>マグマ噴火（中規模）</th><th>マグマ噴火（大規模）</th><th>活動の増小</th><th>静穏</th></tr><tr><th>時間(目安)</th><th>静穏期</th><th>数ヶ月～数年程度</th><th>数日～数ヶ月</th><th>数日～数ヶ月</th><th>数ヶ月～数年程度</th><th>数ヶ月～数年程度</th><th>数ヶ月～数年程度</th><th>静穏期</th></tr><tr><td rowspan="2">噴火活動の想定</td><td>・大穴火口、及び周辺 の噴気活動(高さ概ね 100m以下) ・地震や地盤変動 ・火口付近での火山ガス の噴出等</td><td>・火山性地震の増加 ・火山性微動(微小なもの)の発生 ・地殻変動の変化 ・噴気活動域のわずかな拡大 ・噴気、火山ガスの変化 ・地震の上昇等</td><td>警戒範囲：火口から概ね1.5km以内 ★噴石の飛散(概ね1.5km以内) ★有色噴煙の発生 (規模の小さい噴火)</td><td>警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)</td><td>警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)</td><td>警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)</td><td>火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小</td><td>・大穴火口、及び周辺 の噴気活動(高さ概ね 100m以下) ・地震や地盤変動 ・火口付近での火山ガス の噴出等</td></tr><tr><td></td><td>(前表参照なし)</td><td>●火山性地震の増加 ●低周波地震の増加、火山性微動(微小なもの)の発生 ●山体の隆起を示す明確な地殻変動 ●熱活動の活発化(活発な噴気活動、地 熱噴気地帯の拡大、顕著な地震の上昇等)</td><td>●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合</td><td>●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合</td><td>●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合</td><td>火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">噴火警戒基準以 外の主な災害</td><td colspan="7">火山ガス 降 灰 降灰後の降灰による土石流 火口噴出型泥流</td></tr><tr><td colspan="2">噴火警戒・予報等 噴火警戒レベル</td><td>噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)</td><td>噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)</td><td>噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)</td><td>噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)</td><td>噴火警戒 (レベル3・2)</td><td>噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)</td><td>噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)</td></tr></table>	活動	静穏	火山活動の高まり	水蒸気噴火（小規模）	水蒸気噴火（中規模）	マグマ噴火（中規模）	マグマ噴火（大規模）	活動の増小	静穏	時間(目安)	静穏期	数ヶ月～数年程度	数日～数ヶ月	数日～数ヶ月	数ヶ月～数年程度	数ヶ月～数年程度	数ヶ月～数年程度	静穏期	噴火活動の想定	・大穴火口、及び周辺 の噴気活動(高さ概ね 100m以下) ・地震や地盤変動 ・火口付近での火山ガス の噴出等	・火山性地震の増加 ・火山性微動(微小なもの)の発生 ・地殻変動の変化 ・噴気活動域のわずかな拡大 ・噴気、火山ガスの変化 ・地震の上昇等	警戒範囲：火口から概ね1.5km以内 ★噴石の飛散(概ね1.5km以内) ★有色噴煙の発生 (規模の小さい噴火)	警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)	警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)	警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)	火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小	・大穴火口、及び周辺 の噴気活動(高さ概ね 100m以下) ・地震や地盤変動 ・火口付近での火山ガス の噴出等		(前表参照なし)	●火山性地震の増加 ●低周波地震の増加、火山性微動(微小なもの)の発生 ●山体の隆起を示す明確な地殻変動 ●熱活動の活発化(活発な噴気活動、地 熱噴気地帯の拡大、顕著な地震の上昇等)	●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合	●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合	●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合	火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小		噴火警戒基準以 外の主な災害		火山ガス 降 灰 降灰後の降灰による土石流 火口噴出型泥流							噴火警戒・予報等 噴火警戒レベル		噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火警戒 (レベル3・2)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	<table><tr><th>活動</th><th>静穏</th><th>火山活動の高まり</th><th>水蒸気噴火（小規模）</th><th>水蒸気噴火（中規模）</th><th>マグマ噴火（中規模）</th><th>マグマ噴火（大規模）</th><th>活動の増小</th><th>静穏</th></tr><tr><th>時間(目安)</th><th>静穏期</th><th>数ヶ月～数年程度</th><th>数日～数ヶ月</th><th>数日～数ヶ月</th><th>数ヶ月～数年程度</th><th>数ヶ月～数年程度</th><th>数ヶ月～数年程度</th><th>静穏期</th></tr><tr><td rowspan="2">噴火活動の想定</td><td>・大穴火口、及び周辺 の噴気活動(高さ概ね 100m以下) ・地震や地盤変動 ・火口付近での火山ガス の噴出等</td><td>・火山性地震の増加 ・火山性微動(微小なもの)の発生 ・地殻変動の変化 ・噴気活動域のわずかな拡大 ・噴気、火山ガスの変化 ・地震の上昇等</td><td>警戒範囲：火口から概ね1.5km以内 ★噴石の飛散(概ね1.5km以内) ★有色噴煙の発生 (規模の小さい噴火)</td><td>警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)</td><td>警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)</td><td>警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)</td><td>火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小</td><td>・大穴火口、及び周辺 の噴気活動(高さ概ね 100m以下) ・地震や地盤変動 ・火口付近での火山ガス の噴出等</td></tr><tr><td></td><td>(前表参照なし)</td><td>●火山性地震の増加 ●低周波地震の増加、火山性微動(微小なもの)の発生 ●山体の隆起を示す明確な地殻変動 ●熱活動の活発化(活発な噴気活動、地 熱噴気地帯の拡大、顕著な地震の上昇等)</td><td>●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合</td><td>●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合</td><td>●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合</td><td>火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">噴火警戒基準以 外の主な災害</td><td colspan="7">火山ガス 降 灰 降灰後の降灰による土石流 火口噴出型泥流</td></tr><tr><td colspan="2">噴火警戒・予報等 噴火警戒レベル</td><td>噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)</td><td>噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)</td><td>噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)</td><td>噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)</td><td>噴火警戒 (レベル3・2)</td><td>噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)</td><td>噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)</td></tr></table>	活動	静穏	火山活動の高まり	水蒸気噴火（小規模）	水蒸気噴火（中規模）	マグマ噴火（中規模）	マグマ噴火（大規模）	活動の増小	静穏	時間(目安)	静穏期	数ヶ月～数年程度	数日～数ヶ月	数日～数ヶ月	数ヶ月～数年程度	数ヶ月～数年程度	数ヶ月～数年程度	静穏期	噴火活動の想定	・大穴火口、及び周辺 の噴気活動(高さ概ね 100m以下) ・地震や地盤変動 ・火口付近での火山ガス の噴出等	・火山性地震の増加 ・火山性微動(微小なもの)の発生 ・地殻変動の変化 ・噴気活動域のわずかな拡大 ・噴気、火山ガスの変化 ・地震の上昇等	警戒範囲：火口から概ね1.5km以内 ★噴石の飛散(概ね1.5km以内) ★有色噴煙の発生 (規模の小さい噴火)	警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)	警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)	警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)	火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小	・大穴火口、及び周辺 の噴気活動(高さ概ね 100m以下) ・地震や地盤変動 ・火口付近での火山ガス の噴出等		(前表参照なし)	●火山性地震の増加 ●低周波地震の増加、火山性微動(微小なもの)の発生 ●山体の隆起を示す明確な地殻変動 ●熱活動の活発化(活発な噴気活動、地 熱噴気地帯の拡大、顕著な地震の上昇等)	●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合	●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合	●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合	火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小		噴火警戒基準以 外の主な災害		火山ガス 降 灰 降灰後の降灰による土石流 火口噴出型泥流							噴火警戒・予報等 噴火警戒レベル		噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火警戒 (レベル3・2)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)
活動	静穏	火山活動の高まり	水蒸気噴火（小規模）	水蒸気噴火（中規模）	マグマ噴火（中規模）	マグマ噴火（大規模）	活動の増小	静穏																																																																																																					
時間(目安)	静穏期	数ヶ月～数年程度	数日～数ヶ月	数日～数ヶ月	数ヶ月～数年程度	数ヶ月～数年程度	数ヶ月～数年程度	静穏期																																																																																																					
噴火活動の想定	・大穴火口、及び周辺 の噴気活動(高さ概ね 100m以下) ・地震や地盤変動 ・火口付近での火山ガス の噴出等	・火山性地震の増加 ・火山性微動(微小なもの)の発生 ・地殻変動の変化 ・噴気活動域のわずかな拡大 ・噴気、火山ガスの変化 ・地震の上昇等	警戒範囲：火口から概ね1.5km以内 ★噴石の飛散(概ね1.5km以内) ★有色噴煙の発生 (規模の小さい噴火)	警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)	警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)	警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)	火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小	・大穴火口、及び周辺 の噴気活動(高さ概ね 100m以下) ・地震や地盤変動 ・火口付近での火山ガス の噴出等																																																																																																					
		(前表参照なし)	●火山性地震の増加 ●低周波地震の増加、火山性微動(微小なもの)の発生 ●山体の隆起を示す明確な地殻変動 ●熱活動の活発化(活発な噴気活動、地 熱噴気地帯の拡大、顕著な地震の上昇等)	●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合	●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合	●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合	火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小																																																																																																						
噴火警戒基準以 外の主な災害		火山ガス 降 灰 降灰後の降灰による土石流 火口噴出型泥流																																																																																																											
噴火警戒・予報等 噴火警戒レベル		噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火警戒 (レベル3・2)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)																																																																																																					
活動	静穏	火山活動の高まり	水蒸気噴火（小規模）	水蒸気噴火（中規模）	マグマ噴火（中規模）	マグマ噴火（大規模）	活動の増小	静穏																																																																																																					
時間(目安)	静穏期	数ヶ月～数年程度	数日～数ヶ月	数日～数ヶ月	数ヶ月～数年程度	数ヶ月～数年程度	数ヶ月～数年程度	静穏期																																																																																																					
噴火活動の想定	・大穴火口、及び周辺 の噴気活動(高さ概ね 100m以下) ・地震や地盤変動 ・火口付近での火山ガス の噴出等	・火山性地震の増加 ・火山性微動(微小なもの)の発生 ・地殻変動の変化 ・噴気活動域のわずかな拡大 ・噴気、火山ガスの変化 ・地震の上昇等	警戒範囲：火口から概ね1.5km以内 ★噴石の飛散(概ね1.5km以内) ★有色噴煙の発生 (規模の小さい噴火)	警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)	警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)	警戒範囲：火口から概ね4km以内 ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージ (低速、概ね4km以内)	火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小	・大穴火口、及び周辺 の噴気活動(高さ概ね 100m以下) ・地震や地盤変動 ・火口付近での火山ガス の噴出等																																																																																																					
		(前表参照なし)	●火山性地震の増加 ●低周波地震の増加、火山性微動(微小なもの)の発生 ●山体の隆起を示す明確な地殻変動 ●熱活動の活発化(活発な噴気活動、地 熱噴気地帯の拡大、顕著な地震の上昇等)	●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合	●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合	●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●火山性地震、火山性微動の急増、 規模大 ●山体の隆起を示す顕著な地殻変動 ●火砕現象など熱活動の更なる活発化 ●噴出物に顕著なマグマの混入を示す 顕著な結果が得られ、マグマ噴火の可 能性がある場合 ●レベル2相当の噴火が継続的に発生 し、さらに規模の大きな噴火の可 能性がある場合	火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小																																																																																																						
噴火警戒基準以 外の主な災害		火山ガス 降 灰 降灰後の降灰による土石流 火口噴出型泥流																																																																																																											
噴火警戒・予報等 噴火警戒レベル		噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火警戒 (レベル3・2)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)	噴火予報 「活火山であることに留意」 (レベル1)																																																																																																					
(3) 噴火警戒レベル		<table><tr><th>種別</th><th>名称</th><th>対象 範囲</th><th>レベル (1～5)</th><th>火山活動の状況</th><th>住民等の行動及び登山者 ・入山者等への対応</th><th>想定される現象等</th></tr><tr><td rowspan="2">特別 警 報</td><td rowspan="2">噴火警報 (居住地域) 又は噴火警報</td><td rowspan="2">居住 地域 及び それ より 火口 側</td><td>5 (避難)</td><td>居住地域に重大な被 害を及ぼす噴火が発 生、あるいは切迫し ている状態にある。</td><td>危険な居住地域から の避難等が必要。</td><td>●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域 に到達、あるいは切迫している。 過去事例 有史以降の事例なし</td></tr><tr><td>4 (高齢者等避難)</td><td>居住地域に重大な被 害を及ぼす噴火が発 生すると予想される (可能性が高まって いる)。</td><td>警戒が必要な居住地 域での高齢者等の要 配慮者及び特定地域 の避難、住民の避難 の準備等が必要。</td><td>●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域 に影響を及ぼす噴火の可能性。 過去事例 有史以降の事例なし</td></tr></table>	種別	名称	対象 範囲	レベル (1～5)	火山活動の状況	住民等の行動及び登山者 ・入山者等への対応	想定される現象等	特別 警 報	噴火警報 (居住地域) 又は噴火警報	居住 地域 及び それ より 火口 側	5 (避難)	居住地域に重大な被 害を及ぼす噴火が発 生、あるいは切迫し ている状態にある。	危険な居住地域から の避難等が必要。	●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域 に到達、あるいは切迫している。 過去事例 有史以降の事例なし	4 (高齢者等避難)	居住地域に重大な被 害を及ぼす噴火が発 生すると予想される (可能性が高まって いる)。	警戒が必要な居住地 域での高齢者等の要 配慮者及び特定地域 の避難、住民の避難 の準備等が必要。	●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域 に影響を及ぼす噴火の可能性。 過去事例 有史以降の事例なし	<table><tr><th>種別</th><th>名称</th><th>対象 範囲</th><th>レベル (1～5)</th><th>火山活動の状況</th><th>住民等の行動及び登山者 ・入山者等への対応</th><th>想定される現象等</th></tr><tr><td rowspan="2">特別 警 報</td><td rowspan="2">噴火警報 (居住地域) 又は噴火警報</td><td rowspan="2">居住 地域 及び それ より 火口 側</td><td>5 (避難)</td><td>居住地域に重大な被 害を及ぼす噴火が発 生、あるいは切迫し ている状態にある。</td><td>危険な居住地域から の避難等が必要。</td><td>●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域 に到達、あるいは切迫している。 過去事例 有史以降の事例なし</td></tr><tr><td>4 (避難準備)</td><td>居住地域に重大な被 害を及ぼす噴火が発 生すると予想される (可能性が高まって いる)。</td><td>警戒が必要な居住地 域での高齢者等の要 配慮者及び特定地域 の避難、住民の避難 の準備等が必要。</td><td>●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域 に影響を及ぼす噴火の可能性。 過去事例 有史以降の事例なし</td></tr></table>	種別	名称	対象 範囲	レベル (1～5)	火山活動の状況	住民等の行動及び登山者 ・入山者等への対応	想定される現象等	特別 警 報	噴火警報 (居住地域) 又は噴火警報	居住 地域 及び それ より 火口 側	5 (避難)	居住地域に重大な被 害を及ぼす噴火が発 生、あるいは切迫し ている状態にある。	危険な居住地域から の避難等が必要。	●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域 に到達、あるいは切迫している。 過去事例 有史以降の事例なし	4 (避難準備)	居住地域に重大な被 害を及ぼす噴火が発 生すると予想される (可能性が高まって いる)。	警戒が必要な居住地 域での高齢者等の要 配慮者及び特定地域 の避難、住民の避難 の準備等が必要。	●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域 に影響を及ぼす噴火の可能性。 過去事例 有史以降の事例なし																																																																						
種別	名称	対象 範囲	レベル (1～5)	火山活動の状況	住民等の行動及び登山者 ・入山者等への対応	想定される現象等																																																																																																							
特別 警 報	噴火警報 (居住地域) 又は噴火警報	居住 地域 及び それ より 火口 側	5 (避難)	居住地域に重大な被 害を及ぼす噴火が発 生、あるいは切迫し ている状態にある。	危険な居住地域から の避難等が必要。	●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域 に到達、あるいは切迫している。 過去事例 有史以降の事例なし																																																																																																							
			4 (高齢者等避難)	居住地域に重大な被 害を及ぼす噴火が発 生すると予想される (可能性が高まって いる)。	警戒が必要な居住地 域での高齢者等の要 配慮者及び特定地域 の避難、住民の避難 の準備等が必要。	●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域 に影響を及ぼす噴火の可能性。 過去事例 有史以降の事例なし																																																																																																							
種別	名称	対象 範囲	レベル (1～5)	火山活動の状況	住民等の行動及び登山者 ・入山者等への対応	想定される現象等																																																																																																							
特別 警 報	噴火警報 (居住地域) 又は噴火警報	居住 地域 及び それ より 火口 側	5 (避難)	居住地域に重大な被 害を及ぼす噴火が発 生、あるいは切迫し ている状態にある。	危険な居住地域から の避難等が必要。	●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域 に到達、あるいは切迫している。 過去事例 有史以降の事例なし																																																																																																							
			4 (避難準備)	居住地域に重大な被 害を及ぼす噴火が発 生すると予想される (可能性が高まって いる)。	警戒が必要な居住地 域での高齢者等の要 配慮者及び特定地域 の避難、住民の避難 の準備等が必要。	●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域 に影響を及ぼす噴火の可能性。 過去事例 有史以降の事例なし																																																																																																							
※レベル1～3は割愛		※レベル1～3は割愛																																																																																																											

吾妻山の火山活動が活発化した場合の避難計画 新旧対照表

項番号		新	旧										
1		避難計画の基本的事項 (1) ～ (2) (略) (3) 居住地域における避難対象地域 (略) <div>表 1-4-1 居住地域における避難対象地域 (火砕流・火砕サージ)</div> <table><tr><td>市町村</td><td>避難対象地域 (火砕流・火砕サージ)</td></tr><tr><td>福島市</td><td>荒井 (地蔵原、地蔵原甲、地蔵原庚、地蔵原乙)、<u>土湯 (日向、文治新田、桃木小舎)</u>、 桜本 (舟石、北、温湯)、在庭坂 (上ノ堂、姥堂)</td></tr><tr><td>米沢市</td><td>山上地区板谷</td></tr></table> 表 1-4-2、表 1-4-3 (略)	市町村	避難対象地域 (火砕流・火砕サージ)	福島市	荒井 (地蔵原、地蔵原甲、地蔵原庚、地蔵原乙)、 <u>土湯 (日向、文治新田、桃木小舎)</u> 、 桜本 (舟石、北、温湯)、在庭坂 (上ノ堂、姥堂)	米沢市	山上地区板谷	避難計画の基本的事項 (1) ～ (2) (略) (3) 居住地域における避難対象地域 (略) <div>表 1-4-1 居住地域における避難対象地域 (火砕流・火砕サージ)</div> <table><tr><td>市町村</td><td>避難対象地域 (火砕流・火砕サージ)</td></tr><tr><td>福島市</td><td>荒井 (地蔵原、地蔵原甲、地蔵原庚、地蔵原乙)、<u> </u></td></tr></table>	市町村	避難対象地域 (火砕流・火砕サージ)	福島市	荒井 (地蔵原、地蔵原甲、地蔵原庚、地蔵原乙)、 <u> </u>
	市町村	避難対象地域 (火砕流・火砕サージ)											
福島市	荒井 (地蔵原、地蔵原甲、地蔵原庚、地蔵原乙)、 <u>土湯 (日向、文治新田、桃木小舎)</u> 、 桜本 (舟石、北、温湯)、在庭坂 (上ノ堂、姥堂)												
米沢市	山上地区板谷												
市町村	避難対象地域 (火砕流・火砕サージ)												
福島市	荒井 (地蔵原、地蔵原甲、地蔵原庚、地蔵原乙)、 <u> </u>												

吾妻山の火山活動が活発化した場合の避難計画 新旧対照表

項番号	新	旧
2	<div>2. 2 情報伝達体制の構築</div> <div>(1) (略)</div> <div>(2) 噴火警報等の伝達系統図</div> <div>仙台管区气象台が発表する噴火警報、噴火予報、降灰予報等は、下図により伝達される。</div> <div>図 2－3 噴火警報等の伝達系統図（福島県）</div> <p>The diagram illustrates the disaster response system for Fukushima Prefecture. It shows the flow of information from the Sendai District Meteorological Office (仙台管区气象台) to various local authorities and emergency services. The system includes the following components:</p> <ul style="list-style-type: none">仙台管区气象台 (Sendai District Meteorological Office): The central hub for receiving and disseminating information.消防庁 (Ministry of Fire and Disaster Management): Receives information via J-ALERT and disseminates it to the Prefecture.県 (危機管理総室) (Prefecture - Crisis Management Center): Receives information from the Ministry of Fire and Disaster Management and disseminates it to various departments.県庁関係課 (Prefecture - Related Departments): Includes the Department of Disaster Management, the Department of Fire and Disaster Management, and the Department of Emergency Management.出先機関 (Outpost Organizations): Includes the Prefecture Office of Disaster Management, the Prefecture Office of Fire and Disaster Management, and the Prefecture Office of Emergency Management.市町村 (Municipalities): Receives information from the Prefecture and disseminates it to various local organizations.避難促進施設 (Disaster Evacuation Promotion Facilities): Includes mountain huts and other facilities for disaster evacuation.観登山客 (Mountain Climbers): Receives information from the Prefecture and disseminates it to various local organizations.地域住民 (Local Residents): Receives information from the Prefecture and disseminates it to various local organizations. <div>図 2－4 (略)</div> <div>(3) (略)</div>	<div>情報伝達体制の構築</div> <div>(1) (略)</div> <div>(2) 噴火警報等の伝達系統図</div> <div>仙台管区气象台が発表する噴火警報、噴火予報、降灰予報等は、下図により伝達される。</div> <div>図 2－3 噴火警報等の伝達系統図（福島県）</div> <p>The diagram illustrates the disaster response system for Fukushima Prefecture. It shows the flow of information from the Sendai District Meteorological Office (仙台管区气象台) to various local authorities and emergency services. The system includes the following components:</p> <ul style="list-style-type: none">仙台管区气象台 (Sendai District Meteorological Office): The central hub for receiving and disseminating information.消防庁 (Ministry of Fire and Disaster Management): Receives information via J-ALERT and disseminates it to the Prefecture.県 (危機管理総室) (Prefecture - Crisis Management Center): Receives information from the Ministry of Fire and Disaster Management and disseminates it to various departments.県庁関係課 (Prefecture - Related Departments): Includes the Department of Disaster Management, the Department of Fire and Disaster Management, and the Department of Emergency Management.出先機関 (Outpost Organizations): Includes the Prefecture Office of Disaster Management, the Prefecture Office of Fire and Disaster Management, and the Prefecture Office of Emergency Management.市町村 (Municipalities): Receives information from the Prefecture and disseminates it to various local organizations.避難促進施設 (Disaster Evacuation Promotion Facilities): Includes mountain huts and other facilities for disaster evacuation.観登山客 (Mountain Climbers): Receives information from the Prefecture and disseminates it to various local organizations.地域住民 (Local Residents): Receives information from the Prefecture and disseminates it to various local organizations. <div>図 2－4 (略)</div> <div>(3) (略)</div>

吾妻山の火山活動が活発化した場合の避難計画 新旧対照表

項番号	新	旧																														
2	<div>2. 3 避難のための事前対策</div> <div>(1) 避難の基本的な考え方</div> <div>噴火により発生する噴石、降灰後の土石流、火砕流・火砕サージ及び融雪型火山泥流等の被害予想地域の住民等を対象とした「<u> </u>高齢者等避難<u> </u>」、<u> </u>「避難指示<u> </u>」(以下、「避難<u>指示</u>等」という。)の発令を基本とする。</div> <div>(略)</div> <div>(2) 火口周辺規制、入山規制及び避難<u>指示</u>等の発令基準</div> <div>火口周辺規制、入山規制及び避難<u>指示</u>等の発令基準は、概ね表 2－1 0 のとおりである。</div> <div>表 2－1 0 火口周辺規制、入山規制及び避難<u>指示</u>等の発令基準と範囲</div> <table><tr><th>情報の種類</th><th>発 令 基 準</th><th>範 囲</th></tr><tr><td>火口周辺規制</td><td>・噴火警戒レベル2（火口周辺規制）の火口周辺警報が発表された場合 ・火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合</td><td>気象台が発表する警戒範囲（火口から1.5km以内）</td></tr><tr><td>入山規制</td><td>・噴火警戒レベル3（入山規制）の火口周辺警報が発表された場合 ・居住地域の近くまで影響を及ぼす噴火が発生あるいは発生すると予想される場合</td><td>気象台が発表する警戒範囲（火口から4km以内）</td></tr><tr><td><u> </u>高齢者等避難<u> </u></td><td>・噴火警戒レベル4（<u>高齢者等避難</u>）が発表され、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される場合 ・噴火警戒レベル3の段階で発令が必要と認められる場合</td><td>居住地域における避難対象地域（表1-4-1、表1-4-2、表1-4-3）及び特定地域（表2-14）（火山活動の状況により発令範囲を限定又は追加する場合あり）</td></tr><tr><td><u>避難指示</u><u> </u></td><td>・噴火警戒レベル5（避難）が発表されるなど、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生又は切迫している状態であり、住民を災害から保護する必要がある場合</td><td>居住地域における避難対象地域（表1-4-1、表1-4-2、表1-4-3）及び特定地域（表2-14）（火山活動の状況により発令範囲を限定又は追加する場合あり）</td></tr></table> <div>(※) 火山現象の影響を受ける危険性を勘案し、早期避難が必要な地域として選定する「特定地域」については、他の地域よりも早い（噴火警戒レベルが低い）段階で<u> </u>高齢者等避難<u> </u>、<u> </u>避難指示<u> </u>の発令を行うものとする。（「特定地域」の選定については、表2-14のとおり。）</div> <div>(※) 降灰後の土石流等の土砂移動現象に対する避難については、噴火警戒レベルに応じた避難対応によらず、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」（以下、「土砂災害防止法」という。）に基づき国土交通省が実施する緊急調査の結果を踏まえ、協議会等で対応を協議する。</div> <div>(3) 避難<u>指示</u>等の伝達方法</div> <div>福島市、米沢市、猪苗代町（以下、「関係3市町」という。）は避難<u>指示</u>等を発令した場合は、次の方法等で地域住民及び登山者・観光客等に伝達する。</div> <div>(略)</div>	情報の種類	発 令 基 準	範 囲	火口周辺規制	・噴火警戒レベル2（火口周辺規制）の火口周辺警報が発表された場合 ・火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合	気象台が発表する警戒範囲（火口から1.5km以内）	入山規制	・噴火警戒レベル3（入山規制）の火口周辺警報が発表された場合 ・居住地域の近くまで影響を及ぼす噴火が発生あるいは発生すると予想される場合	気象台が発表する警戒範囲（火口から4km以内）	<u> </u> 高齢者等避難 <u> </u>	・噴火警戒レベル4（ <u>高齢者等避難</u> ）が発表され、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される場合 ・噴火警戒レベル3の段階で発令が必要と認められる場合	居住地域における避難対象地域（表1-4-1、表1-4-2、表1-4-3）及び特定地域（表2-14）（火山活動の状況により発令範囲を限定又は追加する場合あり）	<u>避難指示</u> <u> </u>	・噴火警戒レベル5（避難）が発表されるなど、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生又は切迫している状態であり、住民を災害から保護する必要がある場合	居住地域における避難対象地域（表1-4-1、表1-4-2、表1-4-3）及び特定地域（表2-14）（火山活動の状況により発令範囲を限定又は追加する場合あり）	<div>避難のための事前対策</div> <div>(1) 避難の基本的な考え方</div> <div>噴火により発生する噴石、降灰後の土石流、火砕流・火砕サージ及び融雪型火山泥流等の被害予想地域の住民等を対象とした「<u>避難準備・高齢者等避難開始</u>」、「<u>避難勧告</u>」及び「避難指示 <u>(緊急)</u>」(以下、「避難<u>勧告</u>等」という。)の発令を基本とする。</div> <div>(略)</div> <div>(2) 火口周辺規制、入山規制及び避難<u>勧告</u>等の発令基準</div> <div>火口周辺規制、入山規制及び避難<u>勧告</u>等の発令基準は、概ね表 2－1 0 のとおりである。</div> <div>表 2－1 0 火口周辺規制、入山規制及び避難<u>勧告</u>等の発令基準と範囲</div> <table><tr><th>情報の種類</th><th>発 令 基 準</th><th>範 囲</th></tr><tr><td>火口周辺規制</td><td>・噴火警戒レベル2（火口周辺規制）の火口周辺警報が発表された場合 ・火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合</td><td>気象台が発表する警戒範囲（火口から1.5km以内）</td></tr><tr><td>入山規制</td><td>・噴火警戒レベル3（入山規制）の火口周辺警報が発表された場合 ・居住地域の近くまで影響を及ぼす噴火が発生あるいは発生すると予想される場合</td><td>気象台が発表する警戒範囲（火口から4km以内）</td></tr><tr><td><u>避難準備・高齢者等避難開始</u></td><td>・噴火警戒レベル4（<u>避難準備</u>）が発表され、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される場合 ・噴火警戒レベル3の段階で発令が必要と認められる場合</td><td>居住地域における避難対象地域（表1-4-1、表1-4-2、表1-4-3）及び特定地域（表2-14）（火山活動の状況により発令範囲を限定又は追加する場合あり）</td></tr><tr><td><u>避難勧告</u> 避難指示 <u>(緊急)</u></td><td>・噴火警戒レベル5（避難）が発表されるなど、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生又は切迫している状態であり、住民を災害から保護する必要がある場合</td><td>居住地域における避難対象地域（表1-4-1、表1-4-2、表1-4-3）及び特定地域（表2-14）（火山活動の状況により発令範囲を限定又は追加する場合あり）</td></tr></table> <div>(※) 火山現象の影響を受ける危険性を勘案し、早期避難が必要な地域として選定する「特定地域」については、他の地域よりも早い（噴火警戒レベルが低い）段階で<u>避難準備・高齢者等避難開始</u>、<u>避難勧告</u>、避難指示 <u>(緊急)</u>の発令を行うものとする。（「特定地域」の選定については、表2-14のとおり。）</div> <div>(※) 降灰後の土石流等の土砂移動現象に対する避難については、噴火警戒レベルに応じた避難対応によらず、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」（以下、「土砂災害防止法」という。）に基づき国土交通省が実施する緊急調査の結果を踏まえ、協議会等で対応を協議する。</div> <div>(3) 避難<u>勧告</u>等の伝達方法</div> <div>福島市、米沢市、猪苗代町（以下、「関係3市町」という。）は避難<u>勧告</u>等を発令した場合は、次の方法等で地域住民及び登山者・観光客等に伝達する。</div> <div>(略)</div>	情報の種類	発 令 基 準	範 囲	火口周辺規制	・噴火警戒レベル2（火口周辺規制）の火口周辺警報が発表された場合 ・火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合	気象台が発表する警戒範囲（火口から1.5km以内）	入山規制	・噴火警戒レベル3（入山規制）の火口周辺警報が発表された場合 ・居住地域の近くまで影響を及ぼす噴火が発生あるいは発生すると予想される場合	気象台が発表する警戒範囲（火口から4km以内）	<u>避難準備・高齢者等避難開始</u>	・噴火警戒レベル4（ <u>避難準備</u> ）が発表され、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される場合 ・噴火警戒レベル3の段階で発令が必要と認められる場合	居住地域における避難対象地域（表1-4-1、表1-4-2、表1-4-3）及び特定地域（表2-14）（火山活動の状況により発令範囲を限定又は追加する場合あり）	<u>避難勧告</u> 避難指示 <u>(緊急)</u>	・噴火警戒レベル5（避難）が発表されるなど、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生又は切迫している状態であり、住民を災害から保護する必要がある場合	居住地域における避難対象地域（表1-4-1、表1-4-2、表1-4-3）及び特定地域（表2-14）（火山活動の状況により発令範囲を限定又は追加する場合あり）
情報の種類	発 令 基 準	範 囲																														
火口周辺規制	・噴火警戒レベル2（火口周辺規制）の火口周辺警報が発表された場合 ・火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合	気象台が発表する警戒範囲（火口から1.5km以内）																														
入山規制	・噴火警戒レベル3（入山規制）の火口周辺警報が発表された場合 ・居住地域の近くまで影響を及ぼす噴火が発生あるいは発生すると予想される場合	気象台が発表する警戒範囲（火口から4km以内）																														
<u> </u> 高齢者等避難 <u> </u>	・噴火警戒レベル4（ <u>高齢者等避難</u> ）が発表され、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される場合 ・噴火警戒レベル3の段階で発令が必要と認められる場合	居住地域における避難対象地域（表1-4-1、表1-4-2、表1-4-3）及び特定地域（表2-14）（火山活動の状況により発令範囲を限定又は追加する場合あり）																														
<u>避難指示</u> <u> </u>	・噴火警戒レベル5（避難）が発表されるなど、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生又は切迫している状態であり、住民を災害から保護する必要がある場合	居住地域における避難対象地域（表1-4-1、表1-4-2、表1-4-3）及び特定地域（表2-14）（火山活動の状況により発令範囲を限定又は追加する場合あり）																														
情報の種類	発 令 基 準	範 囲																														
火口周辺規制	・噴火警戒レベル2（火口周辺規制）の火口周辺警報が発表された場合 ・火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合	気象台が発表する警戒範囲（火口から1.5km以内）																														
入山規制	・噴火警戒レベル3（入山規制）の火口周辺警報が発表された場合 ・居住地域の近くまで影響を及ぼす噴火が発生あるいは発生すると予想される場合	気象台が発表する警戒範囲（火口から4km以内）																														
<u>避難準備・高齢者等避難開始</u>	・噴火警戒レベル4（ <u>避難準備</u> ）が発表され、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される場合 ・噴火警戒レベル3の段階で発令が必要と認められる場合	居住地域における避難対象地域（表1-4-1、表1-4-2、表1-4-3）及び特定地域（表2-14）（火山活動の状況により発令範囲を限定又は追加する場合あり）																														
<u>避難勧告</u> 避難指示 <u>(緊急)</u>	・噴火警戒レベル5（避難）が発表されるなど、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生又は切迫している状態であり、住民を災害から保護する必要がある場合	居住地域における避難対象地域（表1-4-1、表1-4-2、表1-4-3）及び特定地域（表2-14）（火山活動の状況により発令範囲を限定又は追加する場合あり）																														

吾妻山の火山活動が活発化した場合の避難計画 新旧対照表

項番号

2

新

旧

2. 3

(4) 火口周辺地域における避難場所及び避難方向

浄土平地域及び大穴火口周辺における登山者・観光客等の緊急退避場所及び避難方向は、以下のとおりである。

表 2－1 1 大穴火口周辺の緊急退避場所

名 称	構造・面積	想定収容人数
①浄土平ビジターセンター	鉄骨 約 458 m ²	約 100 名
②浄土平レストハウス	鉄筋 約 1,372 m ²	約 100 名
③浄土平天文台	鉄筋 約 240 m ²	約 50 名
④吾妻小舎	木造 約 213.5 m ²	約 40 名
⑤酸ヶ平避難小屋	木造 約 35 m ²	約 30 名

表 2－1 2、図 2－7 (略)

(5) (略)

(6) 居住地域における避難場所（避難所）及び避難経路

(略)

表 2－1 3 指定避難所一覧 ※修正箇所のみ掲載

〈福島市〉

避難対象地 区	名 称	所在地	収容人数	連絡先	主な避難経路
土 湯	水原小学校	福島市松川町水原字戸ノ内 31	250人	024-567-4211	国道 115 号～横道トンネル～県道 52 号線～水原戸ノ内地内
荒 井	福島大学	福島市金谷川 1	688人	024-548-5151	県道南福島停車場線（鳥川線）～西道路～黒岩交差点右折～国道 4 号～清水町～県道福島安達線（旧 4 号）～福島大学入口看板右折
上野寺					
在庭坂					

(4) 火口周辺地域における避難場所及び避難方向

浄土平地域及び大穴火口周辺における登山者・観光客等の緊急退避場所及び避難方向は、以下のとおりである。

表 2－1 1 大穴火口周辺の緊急退避場所

名 称	構造・面積	想定収容人数
①浄土平ビジターセンター	鉄骨 約 458 m ²	約 100 名
②浄土平レストハウス	鉄筋 約 1,372 m ²	約 100 名
③浄土平天文台	鉄筋 約 207 m ²	約 50 名
④吾妻小舎	木造 約 213.5 m ²	約 40 名
⑤酸ヶ平避難小屋	木造 約 35 m ²	約 30 名

表 2－1 2、図 2－7 (略)

(5) (略)

(6) 居住地域における避難場所（避難所）及び避難経路

(略)

表 2－1 3 指定避難所一覧 ※修正箇所のみ掲載

〈福島市〉

避難対象地 区	名 称	所在地	収容人数	連絡先	主な避難経路
土 湯	土湯小学校	福島市土湯温泉町字菅ノ沢 48	179人	024-595-2009	土湯駐在所交差点右折～国道 115 号～学校入口看板
荒 井	福島大学	福島市松川町浅川字直道 2	688人	024-548-5151	県道南福島停車場線（鳥川線）～西道路～黒岩交差点右折～国道 4 号～清水町～県道福島安達線（旧 4 号）～福島大学入口看板右折
上野寺	旧にしね幼稚園	福島市飯坂町湯野字台 7-1	109人	024-542-1919	上名倉飯坂伊達線（フルーツライン）～国道 13 号交差点直進～福島飯坂線～飯坂駅交差点右折～国道 399 号～（株）大水前交差点左折
在庭坂	湯野地区体育館	福島市飯坂町湯野字暮坪山 3-4	423人	024-525-3786	上名倉飯坂伊達線（フルーツライン）～国道 13 号交差点直進～福島飯坂線～飯坂駅交差点直進～新十綱橋～湯野平野線～太子前・中屋敷線

吾妻山の火山活動が活発化した場合の避難計画 新旧対照表

項番号		新						旧						
2	2. 3	避難対象 地 区	名 称	所在地	収容 人数	連絡先	主な避難経路	避難対象 地 区	名 称	所在地	収容 人数	連絡先	主な避難経路	
		八木田	立子山小学校	福島市立子山字仲森 38-1	312 人	024-597- <u>2231</u>	国道 115 号～国道 4 号 ～黒岩交差点左折～南 向台～国道 114 号～一 円寺バス停交差点右折 ～立子山地区活性化セ ンター交差点左折～立 子山支所前	八木田	立子山小学校	福島市立子山字仲森 38-1	312 人	024-597- <u>2311</u>	国道 115 号～国道 4 号 ～黒岩交差点左折～南 向台～国道 114 号～一 円寺バス停交差点右折 ～立子山地区活性化セ ンター交差点左折～立 子山支所前	
			<u>福島市職業技能 訓練センター</u>	福島市立子山字大稲 場 20	348 人	024-597- <u>7904</u>	国道 115 号～国道 4 号 ～黒岩交差点左折～南 向台～国道 114 号～一 円寺バス停交差点右折 ～立子山地区活性化セ ンター交差点左折～立 子山支所前～立子山駐 在所右折		<u>立子山中学校</u>	福島市立子山字大稲 場 20	348 人	024-597- <u>2311</u>	国道 115 号～国道 4 号 ～黒岩交差点左折～南 向台～国道 114 号～一 円寺バス停交差点右折 ～立子山地区活性化セ ンター交差点左折～立 子山支所前～立子山駐 在所右折	
		方木田	<u> </u> <u> </u>	<u> </u> <u> </u>	<u> </u> <u> </u>	<u> </u>	<u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u>	方木田	<u>旧ほうらい幼稚 園</u>	<u>福島市蓬莱町七丁目 1-2</u>	<u>102 人</u>	<u>024-549-0199</u>	<u>国道 115 号～国道 4 号 ～伏拝交差点左折～蓬 萊団地～蓬莱駐在所交 差点左折～県営住宅交 差点右折～バス通り直 進～蓬莱東小学校北側</u>	
			<u> </u>	<u> </u> <u> </u>	<u> </u> <u> </u>	<u> </u>	<u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u>		<u>青木小学校</u>	<u>福島市飯野町青木字 松保 6</u>	<u>337 人</u>	<u>024-562-2149</u>	<u>国道 115 号～国道 4 号 ～黒岩交差点左折～南 向台～国道 114 号～小 手神森バス停交差点右 折～オノ内線～松保地 区</u>	
			<u> </u>	<u> </u> <u> </u>	<u> </u> <u> </u>	<u> </u>	<u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u>		<u>大久保小学校</u>	<u>福島市飯野町大久保 字田端 38</u>	<u>312 人</u>	<u>024-562-3103</u>	<u>国道 115 号～国道 4 号 ～黒岩交差点左折～南 向台～国道 114 号～立 子山柴切田バス停手前 右折（飯野町看板）～飯 野三春石川線～県道福 島飯野線交差点（セブ ンイレブン）交差点左 折～飯野支所前～大久 保小学校前バス停交差 点左折～大久保橋</u>	
			<u>旧飯野幼稚園</u> <u> </u>	福島市飯野町字経檀 46-5	109 人	024-562-3610	国道 115 号～国道 4 号 ～黒岩交差点左折～南 向台～国道 114 号～立 子山柴切田バス停手前 右折（飯野町看板）～飯 野三春石川線～県道福 島飯野線交差点（セブ ンイレブン）交差点直 進～新鶴巻橋～経檀		<u>いいの認定こど も園</u>	福島市飯野町字経檀 46-5	109 人	024-562-3610	国道 115 号～国道 4 号 ～黒岩交差点左折～南 向台～国道 114 号～立 子山柴切田バス停手前 右折（飯野町看板）～飯 野三春石川線～県道福 島飯野線交差点（セブ ンイレブン）交差点直 進～新鶴巻橋～経檀	

吾妻山の火山活動が活発化した場合の避難計画 新旧対照表

項番号		新						旧					
2	2. 3	避難対象 地 区	名 称	所在地	収容 人数	連絡先	主な避難経路	避難対象 地 区	名 称	所在地	収容 人数	連絡先	主な避難経路
		大笹生	大笹生小学校	福島市大笹生字緑田 1	212 人	024-557-6103	上名倉飯坂伊達線（フ ルーツライン）～大福 寺前	大笹生	大笹生小学校	福島市大笹生字緑田 1	212 人	024-557-6103	上名倉飯坂伊達線（フ ルーツライン）～大福 寺前
		北沢又	旧東湯野小学校	福島市飯坂町東湯野 字尻明 1	269 人	024-542-4656	福島飯坂線（飯坂街道） ～福島交通飯坂線一本 松踏切～イオン福島店 南側交差点左折～西道 路～国道 13 号交差点右 折～福島北警察署入口 交差点左折～県道飯坂 保原線～ミニストップ 福島鎌田店交差点左折 ～県道飯坂瀬ノ上線交 差点直進～県道東湯野 寺屋敷線～板谷山明光 寺前～尻明地区	北沢又	東湯野小学校	福島市飯坂町東湯野 字尻明 1	269 人	024-542-4656	福島飯坂線（飯坂街道） ～福島交通飯坂線一本 松踏切～イオン福島店 南側交差点左折～西道 路～国道 13 号交差点右 折～福島北警察署入口 交差点左折～県道飯坂 保原線～ミニストップ 福島鎌田店交差点左折 ～県道飯坂瀬ノ上線交 差点直進～県道東湯野 寺屋敷線～板谷山明光 寺前～尻明地区
		泉						泉	旧ふくしま西 幼稚園	福島市天神町 12-32	135 人	024-534-6640	福島飯坂線（飯坂街道） ～県道庭坂福島線交差 点左折～陣場町～国道 13 号交差点左折～天神 町～第四小学校南側
		御山						御山	旧大波小学校	福島市大波字滝ノ入 1	157 人	(市教育総務課) 024-525-3781	国道 13 号～信夫山トン ネル～森合交差点左折 ～福島テレビ前～福島 体育館前交差点左折～ 文化センター前～国道 4 号岩谷下交差点直進 ～国道 115 号～大波地 内
		柳町・ 御倉町・ 舟場町・ 杉妻町・ 荒町	第一小学校	福島市杉妻町 1-24	288 人	024-523-1366	県道水原福島線（旧 4 号）～ホテルサンルー ト福島前交差点右折～ 県庁前	柳町・ 御倉町・ 舟場町・ 杉妻町・ 荒町	第一小学校	福島市杉妻町 1-24	288 人	024-523-1366	県道水原福島線（旧 4 号）～ホテルサンルー ト福島前交差点右折～ 県庁前
											旧ふくしま南 幼稚園	福島市杉妻町 1-27	
		2. 4	(7) ～ (9) (略)						(7) ～ (9) (略)				
	(略)						(略)						

吾妻山の火山活動が活発化した場合の避難計画 新旧対照表

項番号		新	旧
3			
	3. 1	(略)	(略)
	3. 2	(略)	(略)
	3. 3	<p>噴火警戒レベルが4に引き上げられた場合の対応</p> <p>(1) 防災体制</p> <p>噴火警戒レベルが4に引き上げられた場合、福島県、山形県、関係市町村は、それぞれの防災体制(表 2-1、表 2-2) をとり、関係機関との情報共有体制を強化する。</p> <p>また、福島市、米沢市、猪苗代町は、本計画 1. 4 (3) に定める避難対象地域に_____高齢者等避難____の情報を発令し、要配慮者の避難誘導や避難所開設等を行うとともに、噴火警戒レベル 4 の段階で避難を必要とする地域に避難_____指示__を発令し、住民等の避難に関する対応を行う。</p> <p>(略)</p> <p>(2) 情報収集・伝達</p> <p>① ～ ② (略)</p> <p>③住民等への広報内容 (文例)</p> <p>ア 住民等向けの広報文 (防災行政無線・広報車等)</p> <div><p>こちらは、〇〇市 (町) です。</p><p>本日、午前 (午後) 〇時〇〇分、吾妻山の噴火警戒レベルが4に引き上げられました。</p><p>〇時〇〇分、〇〇地区へ_____高齢者等避難____の避難情報を発令しました。</p><p><u>高齢者の方など</u>避難行動に時間を必要とする方____は、直ちに〇〇 (指定避難所等) へ避難を開始してください。その他の住民の皆様は、今後の火山災害の拡大に備えて、避難の準備を始めてください。</p><p>住民の皆様は、今後の火山に関するお知らせ、テレビ・ラジオの報道に注意してください。</p><p>(以上、繰り返し)</p></div> <p>イ メール文</p> <div><p>こちらは、〇〇市 (町) です。</p><p>本日、午前 (午後) 〇時〇分、吾妻山の噴火警戒レベルが4 (<u>高齢者等避難</u>) に引き上げられました。</p><p>〇時〇〇分、〇〇地区へ_____高齢者等避難____の避難情報を発令しました。</p><p><u>高齢者の方など</u>避難行動に時間を必要とする方____は、直ちに〇〇 (指定避難所等) へ避難を開始してください。その他の住民の皆様は、今後の火山災害の拡大に備えて、避難の準備を始めてください。</p><p>(略)</p></div>	<p>噴火警戒レベルが4に引き上げられた場合の対応</p> <p>(1) 防災体制</p> <p>噴火警戒レベルが4に引き上げられた場合、福島県、山形県、関係市町村は、それぞれの防災体制(表 2-1、表 2-2) をとり、関係機関との情報共有体制を強化する。</p> <p>また、福島市、米沢市、猪苗代町は、本計画 1. 4 (3) に定める避難対象地域に<u>避難準備・</u>高齢者等避難<u>開始</u>の情報を発令し、要配慮者の避難誘導や避難所開設等を行うとともに、噴火警戒レベル 4 の段階で避難を必要とする地域に避難<u>勧告・</u>指示<u>等</u>を発令し、住民等の避難に関する対応を行う。</p> <p>(略)</p> <p>(2) 情報収集・伝達</p> <p>① ～ ② (略)</p> <p>③住民等への広報内容 (文例)</p> <p>ア 住民等向けの広報文 (防災行政無線・広報車等)</p> <div><p>こちらは、〇〇市 (町) です。</p><p>本日、午前 (午後) 〇時〇〇分、吾妻山の噴火警戒レベルが4に引き上げられました。</p><p>〇時〇〇分、〇〇地区へ<u>避難準備・</u>高齢者等避難<u>開始</u>の避難情報を発令しました。</p><p>_____避難行動に時間を必要とする方<u>など</u>は、直ちに〇〇 (指定避難所等) へ避難を開始してください。その他の住民の皆様は、今後の火山災害の拡大に備えて、避難の準備を始めてください。</p><p>住民の皆様は、今後の火山に関するお知らせ、テレビ・ラジオの報道に注意してください。</p><p>(以上、繰り返し)</p></div> <p>イ メール文</p> <div><p>こちらは、〇〇市 (町) です。</p><p>本日、午前 (午後) 〇時〇分、吾妻山の噴火警戒レベルが4 (_____) に引き上げられました。</p><p>〇時〇〇分、〇〇地区へ<u>避難準備・</u>高齢者等避難<u>開始</u>の避難情報を発令しました。</p><p>_____避難行動に時間を必要とする方<u>など</u>は、直ちに〇〇 (指定避難所等) へ避難を開始してください。その他の住民の皆様は、今後の火山災害の拡大に備えて、避難の準備を始めてください。</p><p>(略)</p></div>

吾妻山の火山活動が活発化した場合の避難計画 新旧対照表

項番号		新	旧
3			
	3. 3	<p>(3) 避難所の開設等</p> <p>① (略)</p> <p>② 関係3市町(福島市・米沢市・猪苗代町)</p> <p>各市町は、自主的な避難や要配慮者の避難に際して、その受入先となる避難所等の開設を行う。さらに、今後の避難_____指示__の発令も想定し、避難所等の開設準備を行う。</p> <p>なお、避難生活が長期化する可能性にも留意し、避難所等となる施設の確保や物資等の供給体制の構築にあたる。</p> <p>(4) 要支援者の避難誘導</p> <p>関係3市町は、予め作成している避難行動要支援者名簿及び個別避難計画等に基づき、消防団、民生委員、自主防災組織、福祉事業者等の避難支援等関係者と連携し、要支援者の避難誘導を行う。</p> <p>また、警察・消防等と協力し、避難対象者の安否確認や避難完了の確認等を行う。</p> <p>(5) (略)</p> <p>(6) 早期避難の対応</p> <p>福島市、米沢市は、噴火警戒レベル4で早期避難の行動を要する特定地域(表2-14)に対して避難_____指示__を発令し、特定地域における施設関係者と連携して施設利用者・職員等の避難誘導を行うとともに、必要に応じて受入先となる避難所等の開設を速やかに行う。</p> <p>(略)</p> <p>(7) (略)</p>	<p>(3) 避難所の開設等</p> <p>① (略)</p> <p>② 関係3市町(福島市・米沢市・猪苗代町)</p> <p>各市町は、自主的な避難や要配慮者の避難に際して、その受入先となる避難所等の開設を行う。さらに、今後の避難勧告・指示等の発令も想定し、避難所等の開設準備を行う。</p> <p>なお、避難生活が長期化する可能性にも留意し、避難所等となる施設の確保や物資等の供給体制の構築にあたる。</p> <p>(4) 要配慮者の避難誘導</p> <p>関係3市町は、予め作成している避難行動要配慮者名簿及び個別_____計画等に基づき、消防団、民生委員、自主防災組織、福祉事業者等の避難支援等関係者と連携し、要配慮者の避難誘導を行う。</p> <p>また、警察・消防等と協力し、避難対象者の安否確認や避難完了の確認等を行う。</p> <p>(5) (略)</p> <p>(6) 早期避難の対応</p> <p>福島市、米沢市は、噴火警戒レベル4で早期避難の行動を要する特定地域(表2-14)に対して避難勧告・指示等を発令し、特定地域における施設関係者と連携して施設利用者・職員等の避難誘導を行うとともに、必要に応じて受入先となる避難所等の開設を速やかに行う。</p> <p>(略)</p> <p>(7) (略)</p>
	3. 4	<p>噴火警戒レベルが5に引き上げられた場合の対応</p> <p>(1) 防災体制</p> <p>噴火警戒レベル5に引き上げられた場合、福島県、山形県、関係市町村は、それぞれの防災体制(表2-1、表2-2)をとり、関係機関との情報共有体制を強化する。</p> <p>また、関係市町村は、本計画1. 4(3)に定める避難対象地域に_____避難指示_____を発令し、住民等の避難に関する対応を行う。</p> <p>(略)</p>	<p>噴火警戒レベルが5に引き上げられた場合の対応</p> <p>(1) 防災体制</p> <p>噴火警戒レベル5に引き上げられた場合、福島県、山形県、関係市町村は、それぞれの防災体制(表2-1、表2-2)をとり、関係機関との情報共有体制を強化する。</p> <p>また、関係市町村は、本計画1. 4(3)に定める避難対象地域に避難勧告又は避難指示(緊急)_____を発令し、住民等の避難に関する対応を行う</p> <p>(略)</p>

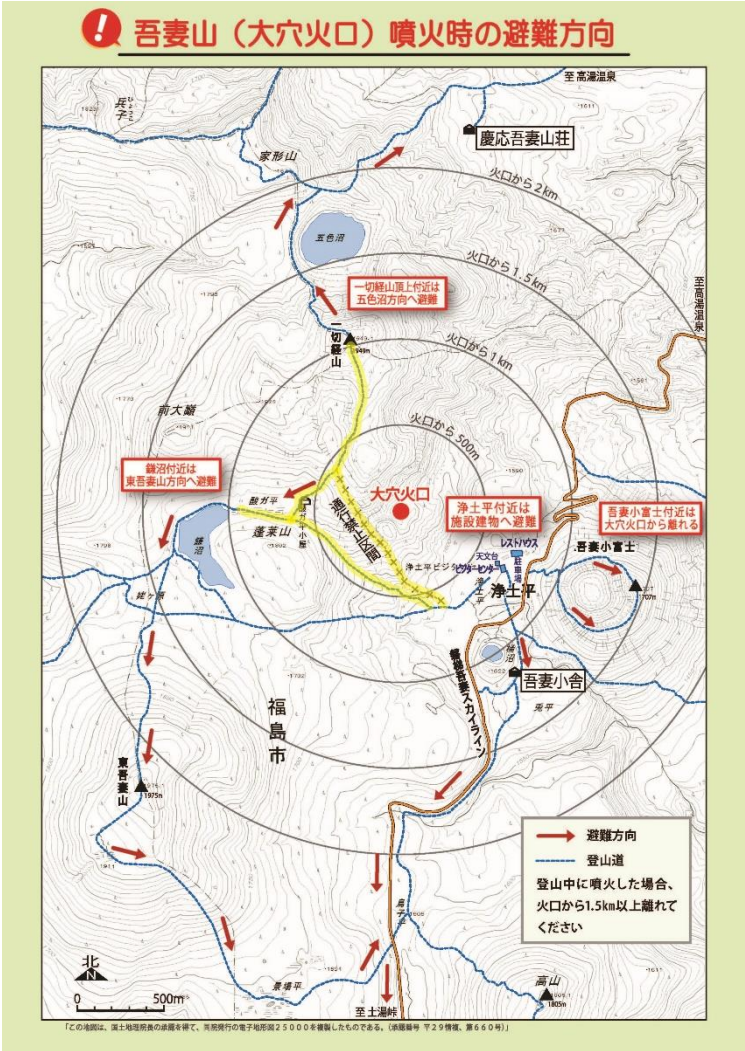
吾妻山の火山活動が活発化した場合の避難計画 新旧対照表

項番号		新	旧
3	3. 4	<p>(2) 情報収集・伝達</p> <p>① ～ ② (略)</p> <p>③住民等への広報内容 (文例)</p> <p>ア 住民等向けの広報文 (防災行政無線・広報車等)</p> <div>こちらは、〇〇市 (町) です。</div> <div>本日、午前 (午後) 〇時〇〇分、吾妻山の噴火警戒レベルが5に引き上げられました。</div> <div>〇時〇〇分、〇〇地区へ避難指示 _____ を発令しました。</div> <div>(略)</div> <p>イ メール文</p> <div>こちらは、〇〇市 (町) です。</div> <div>本日、午前 (午後) 〇時〇〇分、吾妻山の噴火警戒レベルが5 (避難) に引き上げられました。</div> <div>〇時〇〇分、〇〇地区へ避難指示 _____ を発令しました。</div> <div>(略)</div> <p>(3) (略)</p> <p>(4) 住民等の避難誘導</p> <p>関係3市町は、 _____ 避難指示 _____ の発令に基づき、住民等の避難誘導を行う。噴火に伴う火山現象の到達が早く、指定避難所等への避難が間に合わない住民等に対しては、<u>緊急安全確保を発令し</u>、近くの頑丈な建物や高台などへの緊急退避を呼びかける。</p> <p>また、徒歩や自家用車等、各自の手段で避難することを基本とするが、必要に応じて県及び各市町は、交通事業者の保有車両や自衛隊車両等による輸送を要請する。</p> <p>なお、要<u>支援</u>者の避難誘導及び避難対象地域にいる観光客等の帰宅支援については、噴火警戒レベル4の対応に準じて行う。</p> <p>(略)</p>	<p>(2) 情報収集・伝達</p> <p>① ～ ② (略)</p> <p>③住民等への広報内容 (文例)</p> <p>ア 住民等向けの広報文 (防災行政無線・広報車等)</p> <div>こちらは、〇〇市 (町) です。</div> <div>本日、午前 (午後) 〇時〇〇分、吾妻山の噴火警戒レベルが5に引き上げられました。</div> <div>〇時〇〇分、〇〇地区へ避難指示 <u>(緊急)</u> を発令しました。</div> <div>(略)</div> <p>イ メール文</p> <div>こちらは、〇〇市 (町) です。</div> <div>本日、午前 (午後) 〇時〇〇分、吾妻山の噴火警戒レベルが5 (避難) に引き上げられました。</div> <div>〇時〇〇分、〇〇地区へ避難指示 <u>(緊急)</u> を発令しました。</div> <div>(略)</div> <p>(3) (略)</p> <p>(4) 住民等の避難誘導</p> <p>関係3市町は、<u>避難勧告又は</u>避難指示 <u>(緊急)</u> の発令に基づき、住民等の避難誘導を行う。噴火に伴う火山現象の到達が早く、指定避難所等への避難が間に合わない住民等に対しては、 _____ 近くの頑丈な建物や高台などへの緊急退避を呼びかける。</p> <p>また、徒歩や自家用車等、各自の手段で避難することを基本とするが、必要に応じて県及び各市町は、交通事業者の保有車両や自衛隊車両等による輸送を要請する。</p> <p>なお、要<u>配慮</u>者の避難誘導及び避難対象地域にいる観光客等の帰宅支援については、噴火警戒レベル4の対応に準じて行う。</p> <p>(略)</p>
	3. 5	<p>事前に噴火警戒レベルが引き上げられないまま突発的に噴火が発生した場合の対応</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 情報収集・伝達</p> <p>① (略)</p> <p>②市町村 (福島市・米沢市・猪苗代町・北塩原村)</p> <p>防災行政無線や広報車、メール、テレビ、ラジオ、ホームページなどによる情報伝達等、様々な手段を活用し、まず「火山が噴火した」「緊急退避の実施」「避難所までの避難」などの情報を速やかに住民や登山者・観光客等に周知する。その後、必要に応じて、噴火現象の影響が想定される範囲や規制範囲、避難 _____ 指示 _ の発令などを伝達する。</p> <p>(略)</p> <p>③ (略)</p>	<p>事前に噴火警戒レベルが引き上げられないまま突発的に噴火が発生した場合の対応</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 情報収集・伝達</p> <p>① (略)</p> <p>②市町村 (福島市・米沢市・猪苗代町・北塩原村)</p> <p>防災行政無線や広報車、メール、テレビ、ラジオ、ホームページなどによる情報伝達等、様々な手段を活用し、まず「火山が噴火した」「緊急退避の実施」「避難所までの避難」などの情報を速やかに住民や登山者・観光客等に周知する。その後、必要に応じて、噴火現象の影響が想定される範囲や規制範囲、避難<u>勧告・指示等</u>の発令などを伝達する。</p> <p>(略)</p> <p>③ (略)</p>

吾妻山の火山活動が活発化した場合の避難計画 新旧対照表

項番号		新	旧																																
3	3. 5	(3) 火口周辺地域における登山者・観光客等の避難誘導 ① ～ ② (略) ③緊急的な避難所の開設 (略) <div>表 3－1 下山者のための緊急避難所</div> <table><tr><th>名 称</th><th>登山口等</th><th>担当市町</th></tr><tr><td>庭塚小学校 (※)</td><td>・ 不動沢登山口</td><td rowspan="3">福島市</td></tr><tr><td>佐原小学校 (※)</td><td>・ 微温湯登山口</td></tr><tr><td><u>土湯温泉観光交流センター(湯愛舞台)</u></td><td>・ 仁田沼登山口 ・ 高山登山口 ・ 女沼登山口</td></tr><tr><td>天元台ロープウェイ湯元駅</td><td>・ 天元台スキー場登山口 ・ 若女平登山口</td><td>米沢市</td></tr><tr><td>市沢集会所</td><td>・ 蒲谷地登山口 ・ 金堀登山口</td><td>猪苗代町</td></tr></table> <p>(※) 庭塚小学校及び佐原小学校については、融雪型火山泥流が発生又は切迫している場合は、緊急避難所を開設しない。</p>	名 称	登山口等	担当市町	庭塚小学校 (※)	・ 不動沢登山口	福島市	佐原小学校 (※)	・ 微温湯登山口	<u>土湯温泉観光交流センター(湯愛舞台)</u>	・ 仁田沼登山口 ・ 高山登山口 ・ 女沼登山口	天元台ロープウェイ湯元駅	・ 天元台スキー場登山口 ・ 若女平登山口	米沢市	市沢集会所	・ 蒲谷地登山口 ・ 金堀登山口	猪苗代町	(3) 火口周辺地域における登山者・観光客等の避難誘導 ① ～ ② (略) ③緊急的な避難所の開設 (略) <div>表 3－1 下山者のための緊急避難所</div> <table><tr><th>名 称</th><th>登山口等</th><th>担当市町</th></tr><tr><td>庭塚小学校 (※)</td><td>・ 不動沢登山口</td><td rowspan="3">福島市</td></tr><tr><td>佐原小学校 (※)</td><td>・ 微温湯登山口</td></tr><tr><td><u>土湯小学校</u></td><td>・ 仁田沼登山口 ・ 高山登山口 ・ 女沼登山口</td></tr><tr><td>天元台ロープウェイ湯元駅</td><td>・ 天元台スキー場登山口 ・ 若女平登山口</td><td>米沢市</td></tr><tr><td>市沢集会所</td><td>・ 蒲谷地登山口 ・ 金堀登山口</td><td>猪苗代町</td></tr></table> <p>(※) 庭塚小学校及び佐原小学校については、融雪型火山泥流が発生又は切迫している場合は、緊急避難所を開設しない。</p>	名 称	登山口等	担当市町	庭塚小学校 (※)	・ 不動沢登山口	福島市	佐原小学校 (※)	・ 微温湯登山口	<u>土湯小学校</u>	・ 仁田沼登山口 ・ 高山登山口 ・ 女沼登山口	天元台ロープウェイ湯元駅	・ 天元台スキー場登山口 ・ 若女平登山口	米沢市	市沢集会所	・ 蒲谷地登山口 ・ 金堀登山口	猪苗代町
		名 称	登山口等	担当市町																															
		庭塚小学校 (※)	・ 不動沢登山口	福島市																															
		佐原小学校 (※)	・ 微温湯登山口																																
		<u>土湯温泉観光交流センター(湯愛舞台)</u>	・ 仁田沼登山口 ・ 高山登山口 ・ 女沼登山口																																
		天元台ロープウェイ湯元駅	・ 天元台スキー場登山口 ・ 若女平登山口	米沢市																															
		市沢集会所	・ 蒲谷地登山口 ・ 金堀登山口	猪苗代町																															
		名 称	登山口等	担当市町																															
		庭塚小学校 (※)	・ 不動沢登山口	福島市																															
		佐原小学校 (※)	・ 微温湯登山口																																
<u>土湯小学校</u>	・ 仁田沼登山口 ・ 高山登山口 ・ 女沼登山口																																		
天元台ロープウェイ湯元駅	・ 天元台スキー場登山口 ・ 若女平登山口	米沢市																																	
市沢集会所	・ 蒲谷地登山口 ・ 金堀登山口	猪苗代町																																	
4	4. 1 4. 2	(4) 居住地域に影響を及ぼす噴火に至った場合の避難対応 ①住民等の緊急退避 関係3市町は、噴火に伴う火山現象の到達が早く、指定避難所等への避難が間に合わない住民等に対して、 <u>緊急安全確保を発令し</u> 、近くの頑丈な建物や高台などへの緊急退避を呼びかける。 (略) ② (略)	(4) 居住地域に影響を及ぼす噴火に至った場合の避難対応 ①住民等の緊急退避 関係3市町は、噴火に伴う火山現象の到達が早く、指定避難所等への避難が間に合わない住民等に対して、 <u> </u> 近くの頑丈な建物や高台などへの緊急退避を呼びかける。 (略) ② (略)																																
		(略)	(略)																																
		(略)	(略)																																
		(略)	(略)																																
		(略)	(略)																																
		(略)	(略)																																

吾妻山の火山活動が活発化した場合の避難計画 新旧対照表

項番号		新	旧
4	4. 3	<p>避難____指示_の解除</p> <p>____避難指示____を発令している各市町は、協議会等において、気象庁、火山専門家等の助言を踏まえ、関係機関と協議し、____避難指示____の解除を判断・決定するとともに、必要に応じて帰宅の手順や経路を定めた帰宅計画を作成する。</p> <p>また、____避難指示____を解除することを防災行政無線やメール、ラジオ等を活用して住民等に周知し、必要に応じて帰宅計画等に関する住民説明会を開催する。</p> <p>警察、道路管理者等は、____避難指示____の解除に先立ち、対象区域内の道路状況や交通に支障がないか、二次災害防止対策等の安全確認を行い、____避難指示____の解除に合わせ、必要な通行規制の解除等を行う。</p>	<p>避難<u>勧告・指示等</u>の解除</p> <p><u>避難勧告</u>や避難指示（<u>緊急</u>）を発令している各市町は、協議会等において、気象庁、火山専門家等の助言を踏まえ、関係機関と協議し、<u>避難勧告</u>や避難指示（<u>緊急</u>）の解除を判断・決定するとともに、必要に応じて帰宅の手順や経路を定めた帰宅計画を作成する。</p> <p>また、<u>避難勧告</u>や避難指示（<u>緊急</u>）を解除することを防災行政無線やメール、ラジオ等を活用して住民等に周知し、必要に応じて帰宅計画等に関する住民説明会を開催する。</p> <p>警察、道路管理者等は、<u>避難勧告</u>や避難指示（<u>緊急</u>）の解除に先立ち、対象区域内の道路状況や交通に支障がないか、二次災害防止対策等の安全確認を行い、<u>避難勧告</u>や避難指示（<u>緊急</u>）の解除に合わせ、必要な通行規制の解除等を行う。</p>
	4. 4	(略)	(略)
	4. 5	(略)	(略)
	5. 1	(略)	(略)
	5. 2	(略)	(略)
5		<p>巻末資料5 「吾妻山を訪れる観光客・登山客の皆様へ」</p> 	<p>巻末資料5 「吾妻山を訪れる観光客・登山客の皆様へ」</p> 